

4269 **小さな冒険：三重県関宿から京都・ママチャリの旅** ②

車窓からや、道中での目撃。鹿の群れが、線路を横切る場面を目撃。
運転手さんも、慣れたもので警笛。乗車時も下車時も、自動では開かない駅が多く、
慣れないと閉め忘れなど、うっかりしてしまう。体験から、小銭を常に準備。
スマートホン決済が、本格的になるのか、電波など、疑問が残る。



歴史を紐解くと、城下町、門前町、宿場町が思い浮かぶ。

この三重県・関宿は、東海道 53 次、東京・日本橋から、47 番目の宿場町。

以前、訪ねた体験から、素敵に保存されている印象があったので、訪ねたいと思っていた。

朝駆けである。ただし、スピードは、ゆっくり。

お店が開いている道理はない。それを承知で、関駅をスタート。



ママチャリの組み立て。駅周辺の状況から、今の関駅を推理。
今のところ、コンビニが優勢。小さな店は、廃業が多いのか、周遊したが、見当たらない。
道の駅、まだ早いので、営業はしていない。
記念撮影。鈴鹿山脈とママチャリ、そして、看板。そして、関宿へ出発。

